



# 暮らしのたより



## 事業所統計調査にご協力を

7月1日現在で、全国一斉に「事業所統計調査」が実施されます。

この調査は、全国のすべての事業所を調査して、我が国の産業構造を明らかにすることにより、国や地方公共団体における各種行政施策、民間における事業計画等の策定の基礎資料として役立てることがねらいです。

6月下旬から調査員が各事業所にお伺いし、調査票の記入をお願いしますのでご協力ください。事業所統計調査の問い合わせは広報広聴課へ内線2824

## 自主防災リーダー研修会

とき 7月19日(土) 13:30~15:30

ところ 富士商工会議所 4階

講演 「自主防災会の役割」

講師 県地震対策課職員

・「地震発生のしくみ」 講師 国立防災科学技術センター 大竹政和氏

## 第20回 富士の型染展

日本の伝統工芸型染に、富士市の自然と風土を生かした新しい型絵染の作品展です。

とき 6月11日(水)~16日(月) 10:00~18:00 (初日と最終日は17:00まで)

ところ パピー 4階催事場

展示内容 着物、羽織、壁飾りなど

## 生け垣づくりに補助金

補助対象 住宅用地及び事業所で、その外周に新たに生け垣をつくる場合

補助金額 最高5万円(生け垣づくりに要する経費の2分の1以内)

工事の着手 市から工事着手の指示を受けてから始めてください。

申し込み・問い合わせ みどりの課 内線2418

## 草花を無料配布

配布草花 サルビア、マリーゴールド  
対象場所 公共施設・公共性のある花壇等

配布日時・場所 6月25日(水)~28日(土) 9:30~15:00 (土曜日は午前中)

市役所西側広場

申し込み期限 6月19日(木)まで

申し込み方法 はがきに名前、電話番号、花壇の名称、植付面積、申し込み数量、取りに来る日時を記入して、みどり課へ。内線2418

—ふるさと村春まつり—

## 写真撮影会入賞作品展

とき 6月23日(月)~28日(土)

ところ 市役所2階市民ギャラリー

問い合わせ 文化体育課 内線2722

## 農薬の使用は安全に 保管は確実に

—6月は農薬危害防止月間です—

農薬を取り扱うときは次のことを必ず守りましょう

- ・必要なとき、必要な量だけ購入する
- ・法に定められた購入手続を守る
- ・農薬適正使用基準を守る

- ・散布のときは手袋、マスク等を使用
- ・農薬は専用保管庫で鍵をかけて保管
- ・農薬を子供の手の届くところや飲食物と一緒に置かない。
- ・農薬の空ビン、水洗して購入した販売店に持参して回収してもらう

## 児童手当の現況届けを

児童手当(18歳未満の子供が3人以上いて、中学生までの子供が1人以上いることと、所得が一定の基準内であること)を受けている人は、市から送る現況届を6月30日までに児童課へ提出してください。

なお、第2子が昭和59年6月2日以後に生まれた児童を養育している人でまだ児童手当の申請をしていない人、及び3人以上を養育している人で、初めて児童手当を受けようとする人は、申請書の提出が必要です。問い合わせは児童課へ。内線2327

6月期の口座振替日は13日です

## 赤十字水上安全法講習会

水の事故を防止し、おぼれた人を助け、自分の安全を守るための大切な知識と技術を習得する講習会を開きます。

とき 6月19日(木)~22日(日) 9:00~17:00

ところ 函南町立函南中学校プール

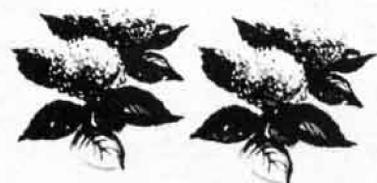
対象 平泳ぎ、クロール等で100m以上泳げ、立ち泳ぎ1分、飛び込み等の泳力のある18歳以上の健康な男女、

定員 100人 受講料 無料(ただし教本代等700円必要)

申し込み・問い合わせ 6月12日までに函南町社会教育課へ ☎05597-8-2250

## 園芸コーナー

### ハイドラングア (西洋アジサイ)



ハイドラングアは、別名「西洋アジサイ」ともいわれるように日本のアジサイが欧米で鉢植え用に品種改良されたものです。

鉢でも庭でも楽しむことができ、春から初夏にかけてピンク、赤、白そして濃淡ブルーなど、従来の日本のアジサイに比べてより華やかなボリューム

感のある花を咲せます。

〈花後の手入れ〉

鉢植えで購入した株は根が鉢内いっぱいには張っているため、花が終わったら早めに花茎を切って植え替えをしましょう。

植え替えは、株を大きくしたいときには根をくずさずに一回り大きな鉢を用品。また、株を大きくしたくない場合には根鉢を4分の1程度くずして、同じ大きさの鉢に植えます。

〈用土と肥料〉

用土は、赤玉土と腐葉土の等量混合したものに緩効性の化成肥料を少し加

えます。

花色を鮮やかにするため、青系の花はピートモスを多目にまぜて土を酸性にするとよく、ピンクや赤系の花には骨粉をまぜるとよいでしょう。

〈庭植え〉

ハイドラングアは庭植えでも毎年花を楽しむことができます。鉢植えに比べて水やりなどの手間がかからず管理が楽です。

植え付けは花後に行うのがよく、鉢から抜いた株をそのまま根をくずさずに植え、たっぷりと水を与えます。株元に腐葉土を敷いて乾燥を防止します。